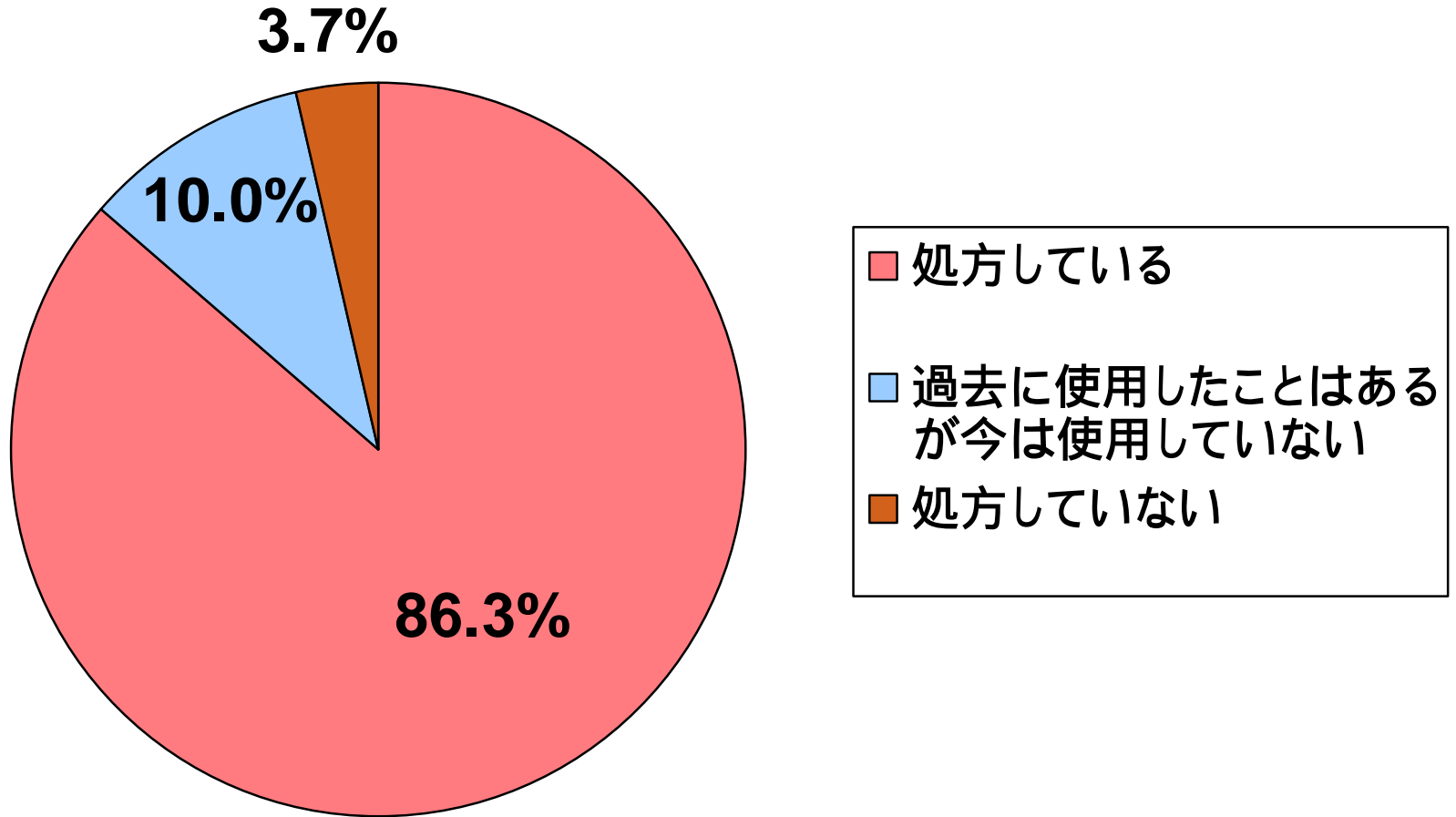


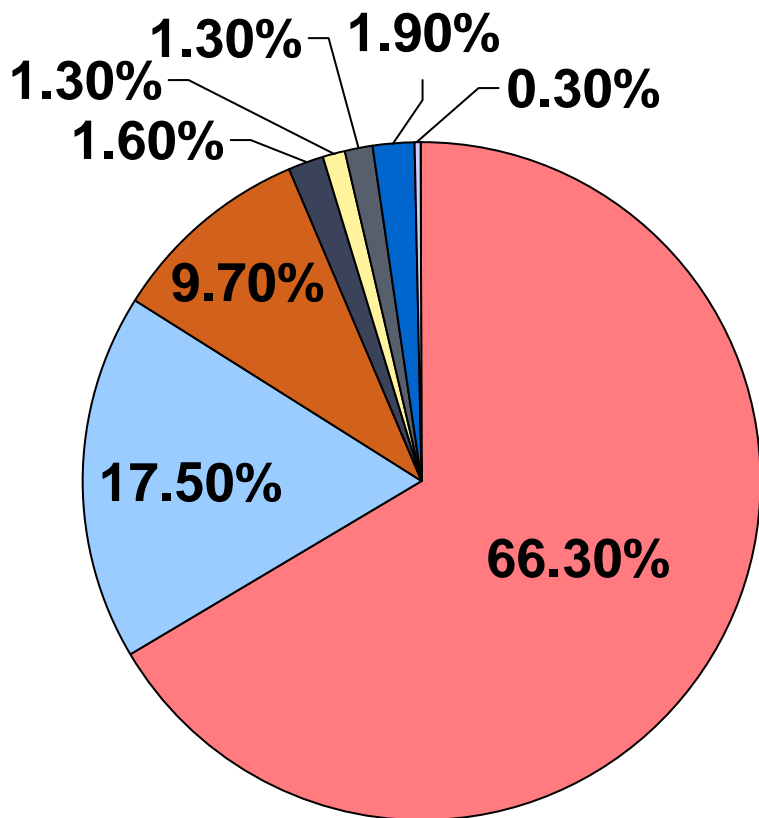
Q1

日常診療の中で漢方を処方していますか



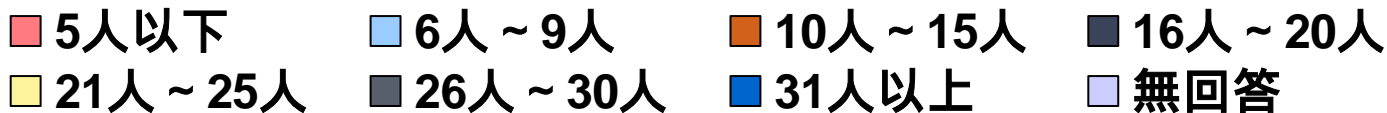
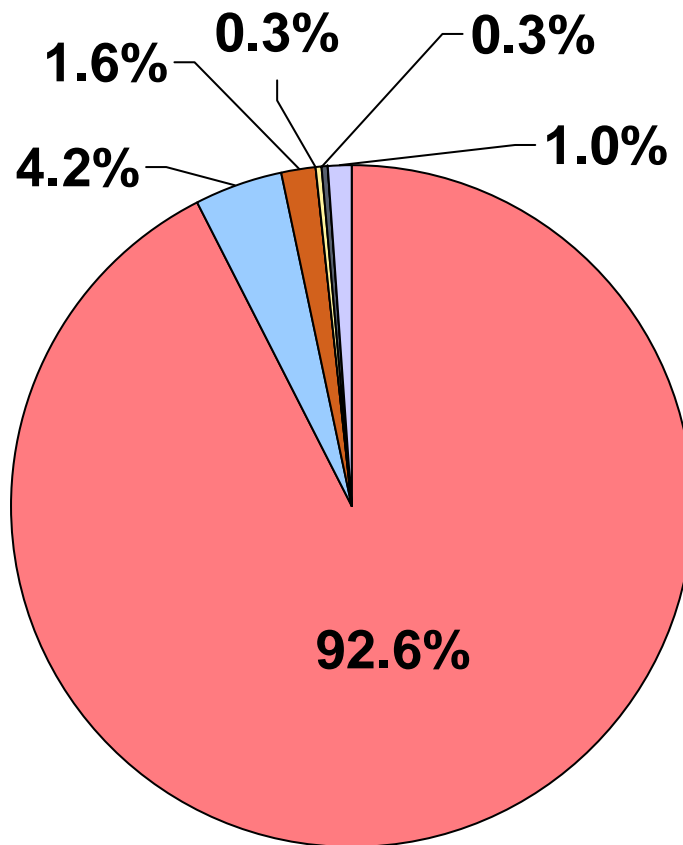
Q2

1日平均何人の患者さんに漢方を処方されています(いました)か。



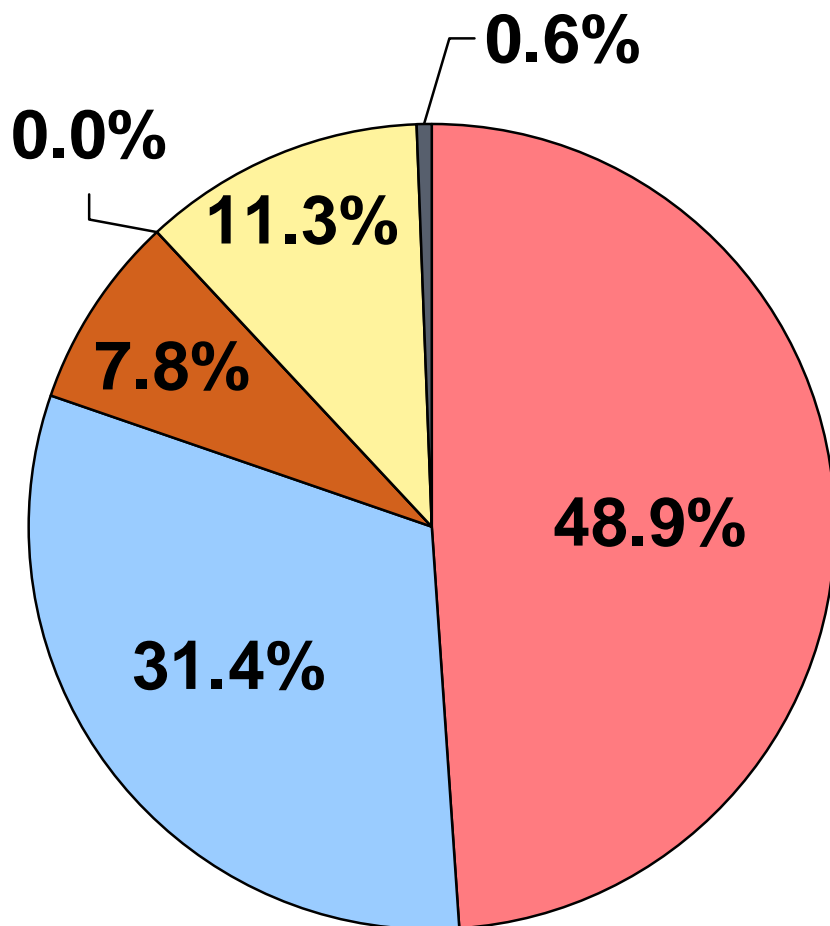
Q3

一日の診療の中で漢方のみを処方している患者さんは何人くらいいます(いました)か。



Q4

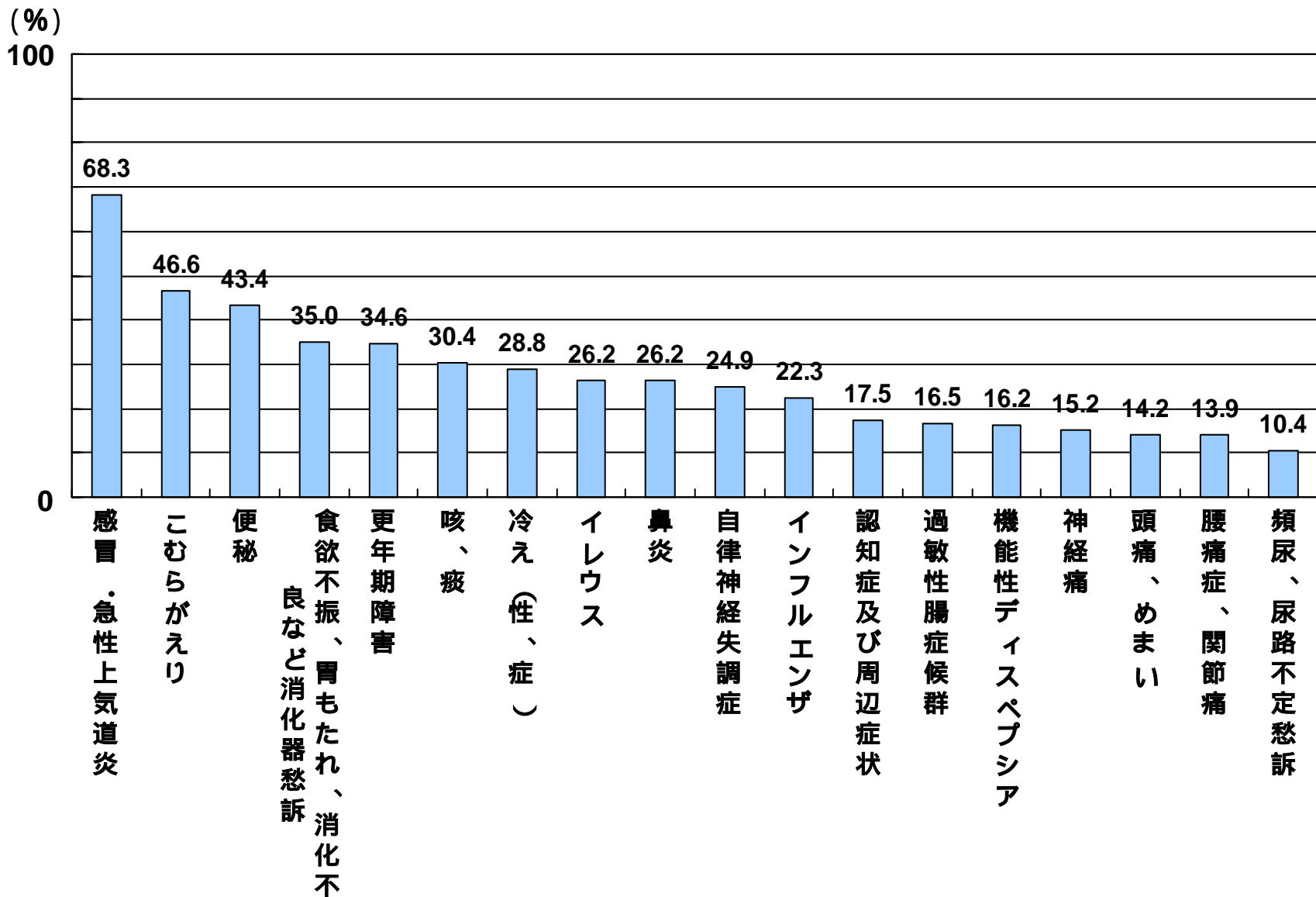
漢方を処方する際の基本方針は、どうされています(いました)か。



- 疾患によっては漢方薬を第一選択にする
- 最初に西洋薬を使い期待した効果が得られないとき漢方薬を併用するか、漢方薬に切りかえる
- 第一選択に漢方薬を処方するが西洋薬との併用が基本
- 第一選択薬として漢方薬を単独投与する
- 患者の希望があったときのみ漢方薬を使う
- 無回答

Q5

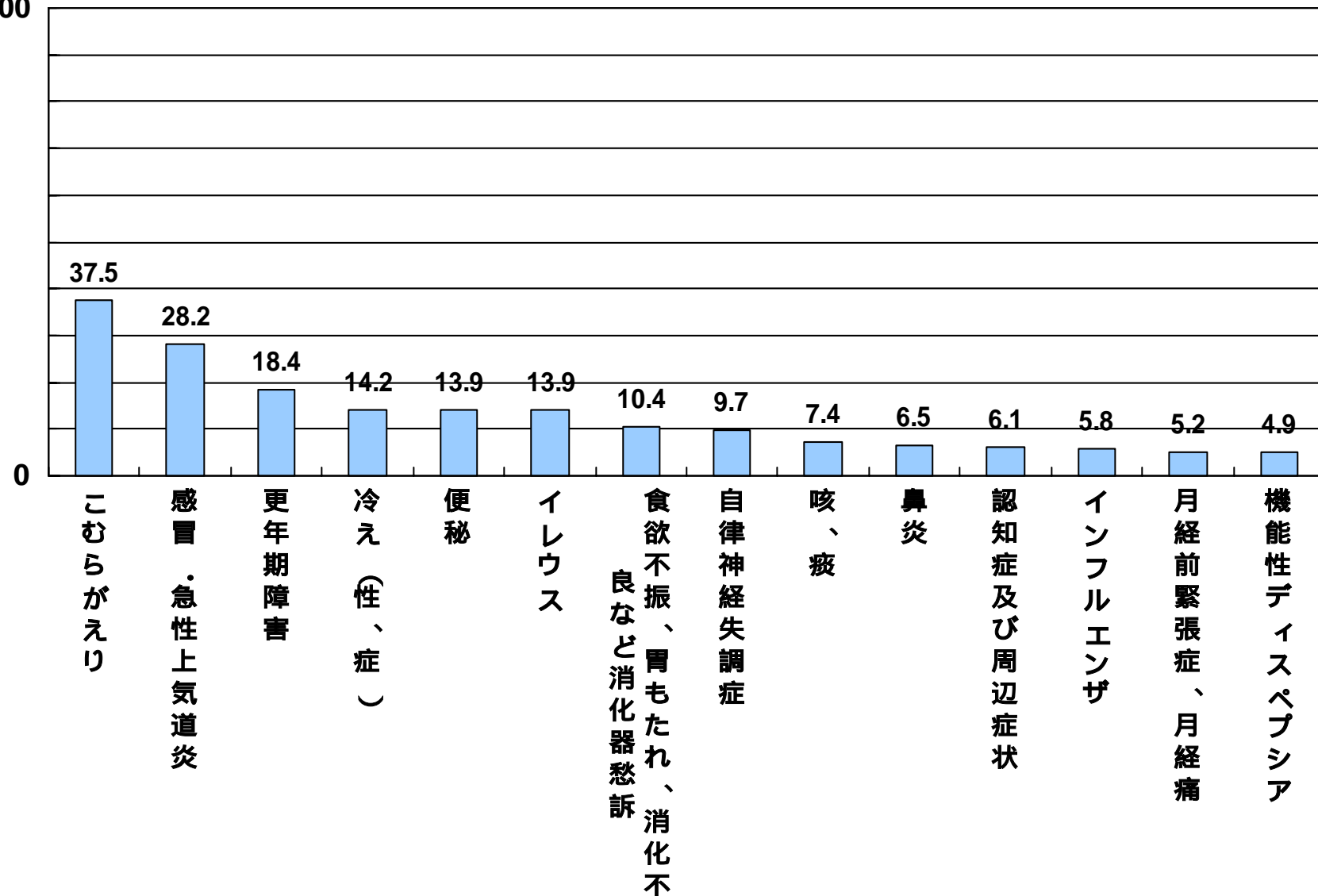
漢方を処方するのは、具体的にどのような疾患・症状です(でした)か。



Q6

漢方薬を第一選択とする疾患はどのようなものです(でした)か。(いくつでも)

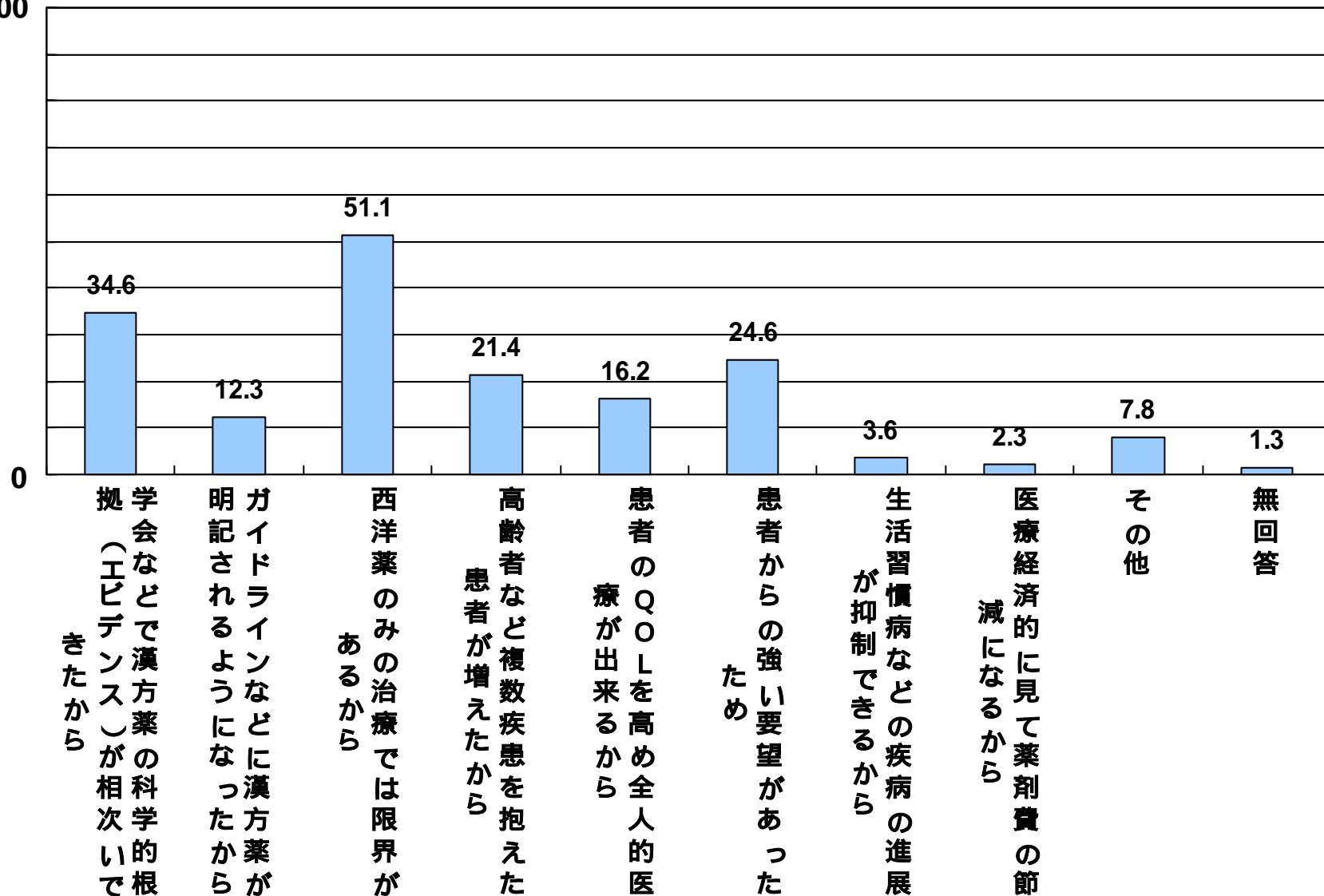
(%)
100



Q7

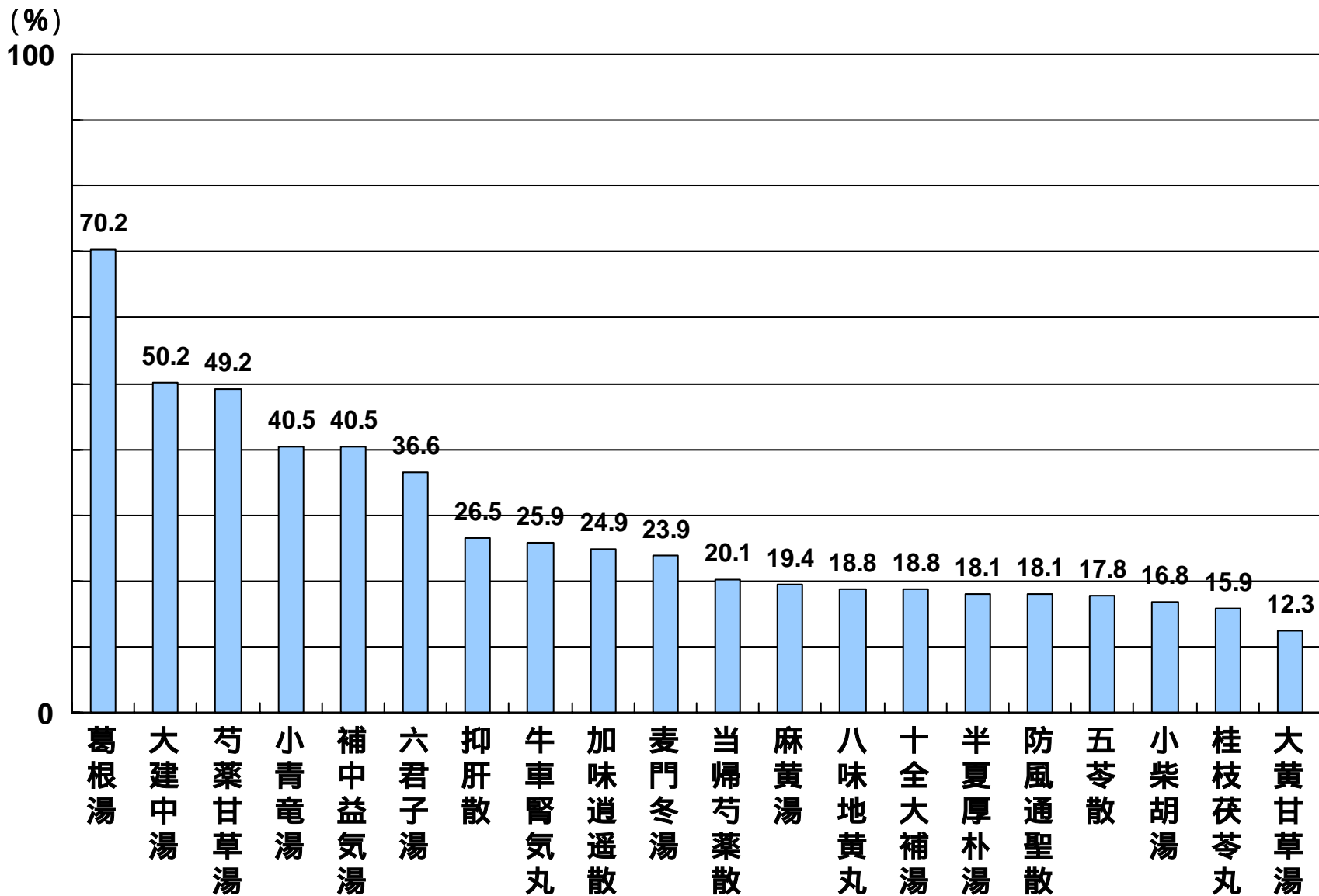
漢方を処方するようになった動機は何です(でした)か。(いくつでも)

(%)
100



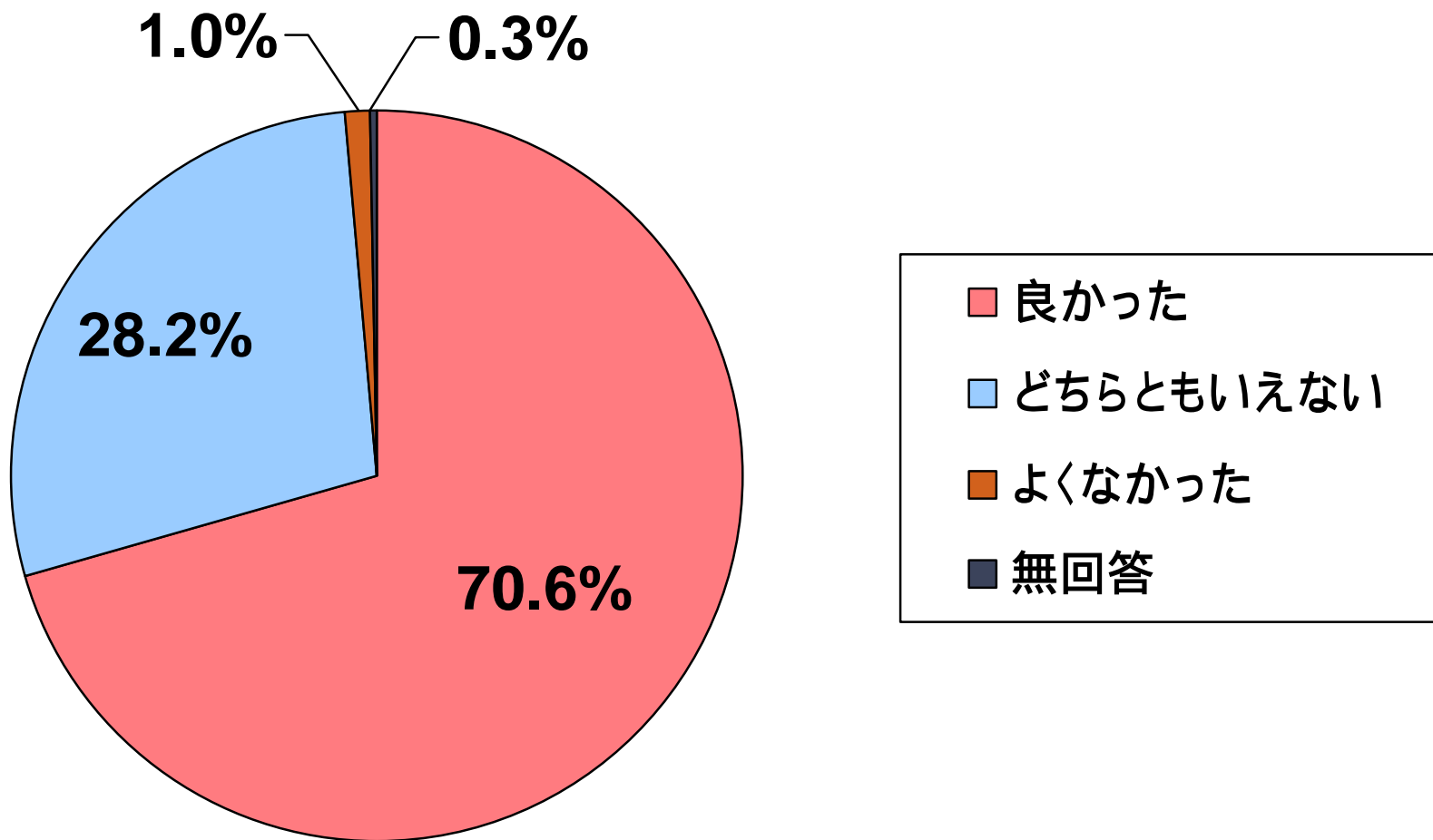
Q8

漢方薬としてよく使う方剤は何です(何でした)か (いくつかでも)



Q9

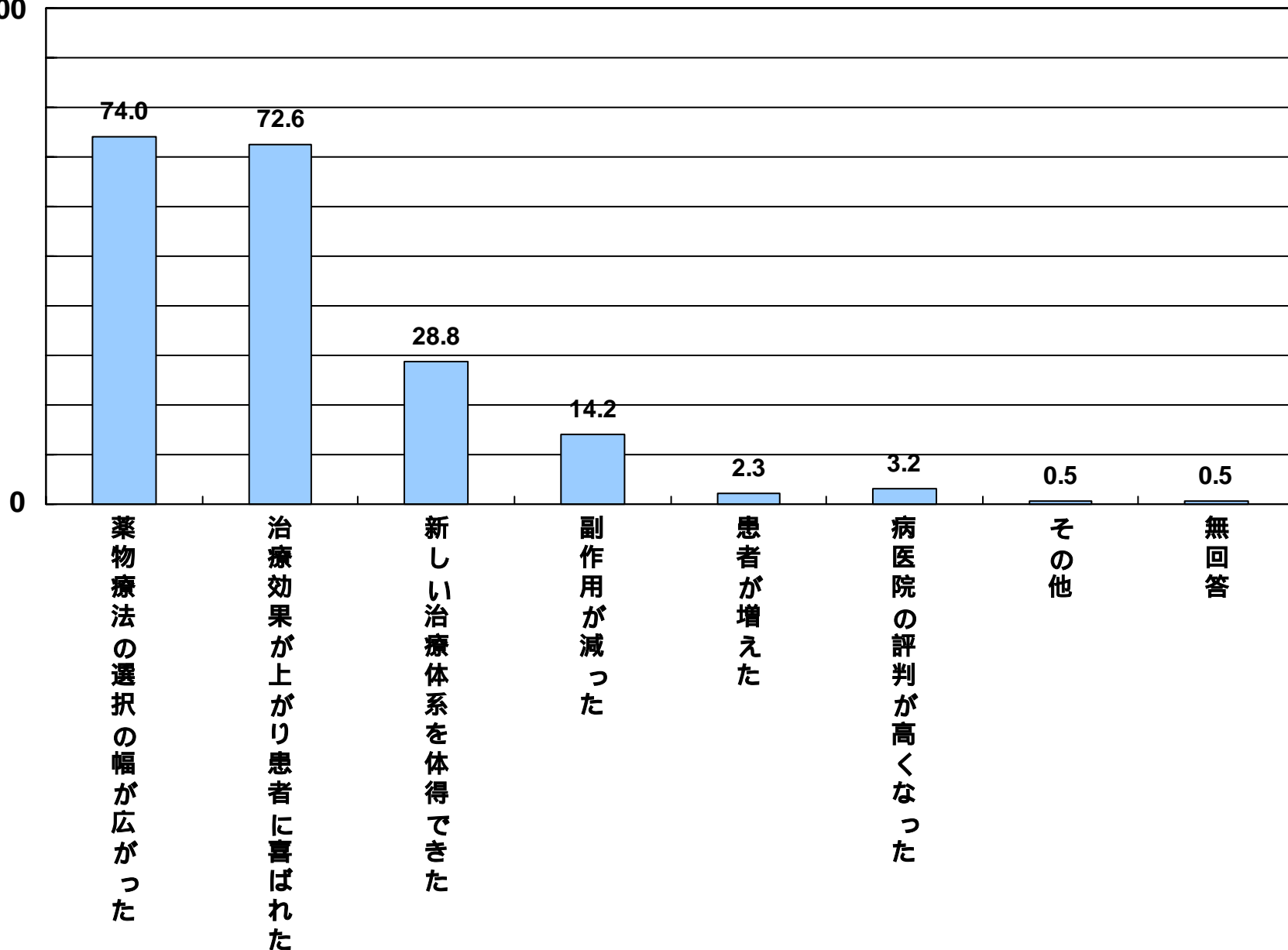
漢方薬を処方された総合評価についてお伺いします。(ひとつだけ)



Q10

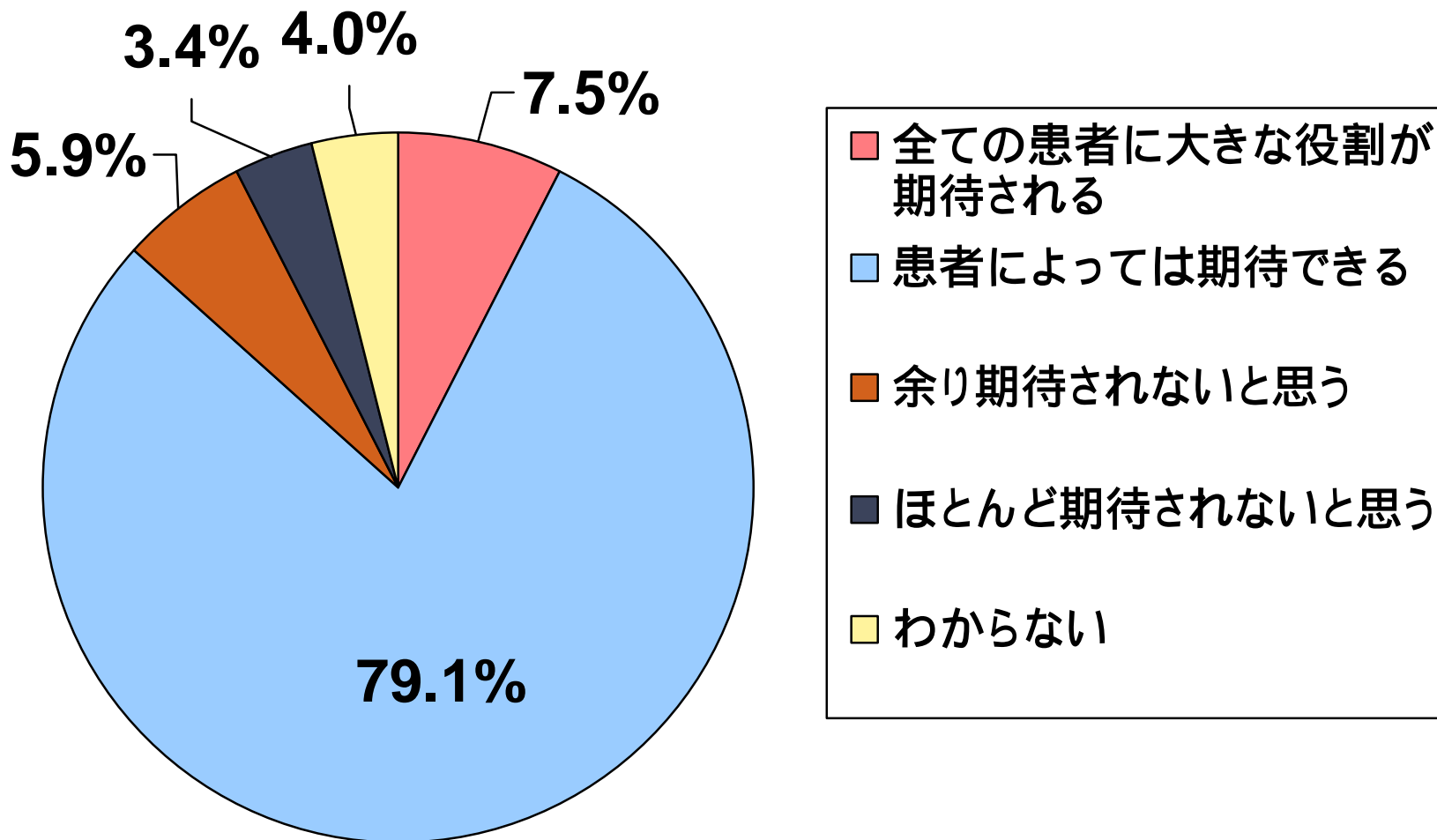
その理由は何でしょうか。(いくつでも)

(%) 100



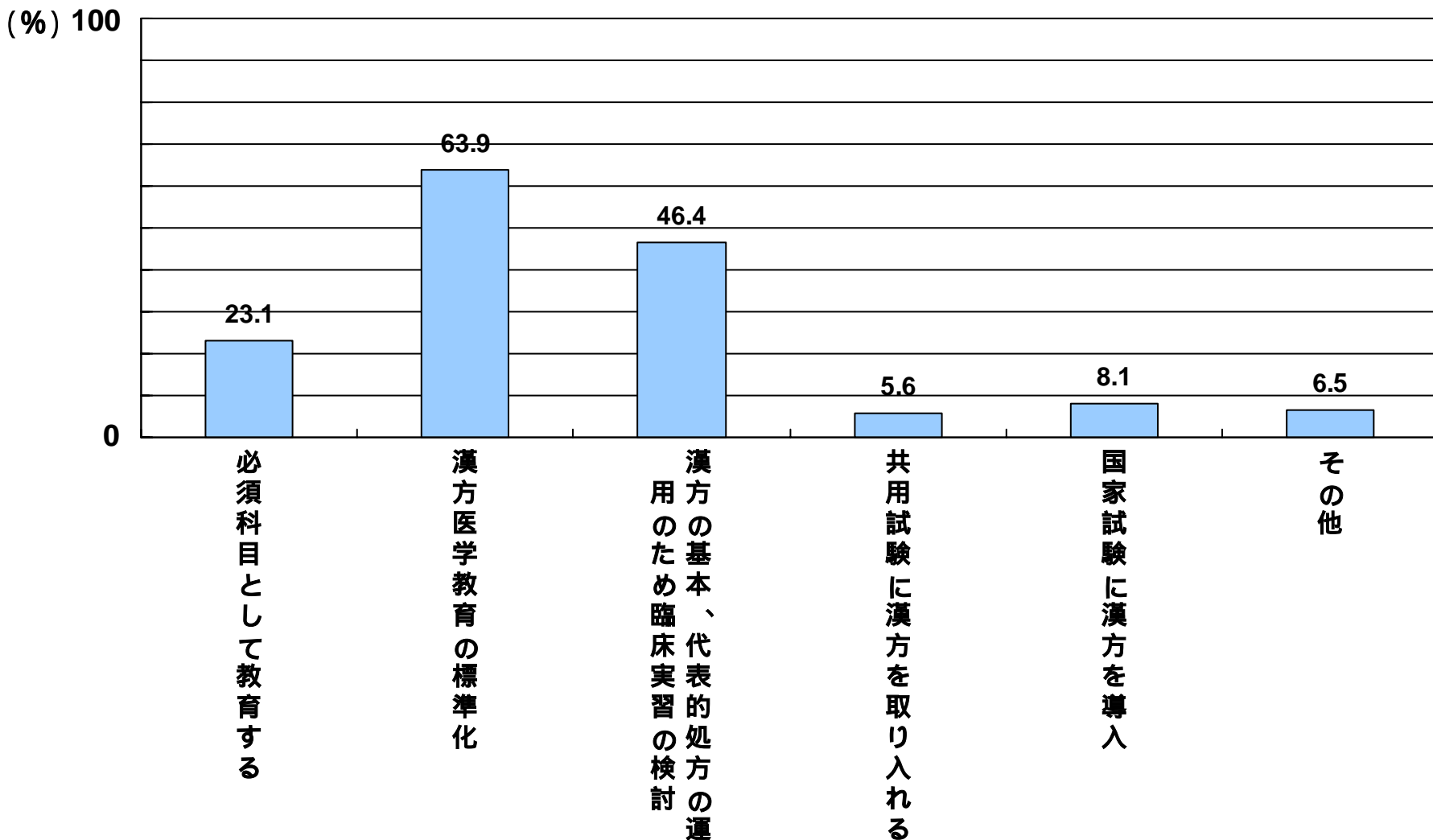
Q11

高齢者(後期高齢者)はほとんどが多臓器疾患を抱えており、患者を横断的、全体的に診る漢方の役割は大きいといわれていますが、これに対してどのようにお考えですか。
(ひとつだけ)



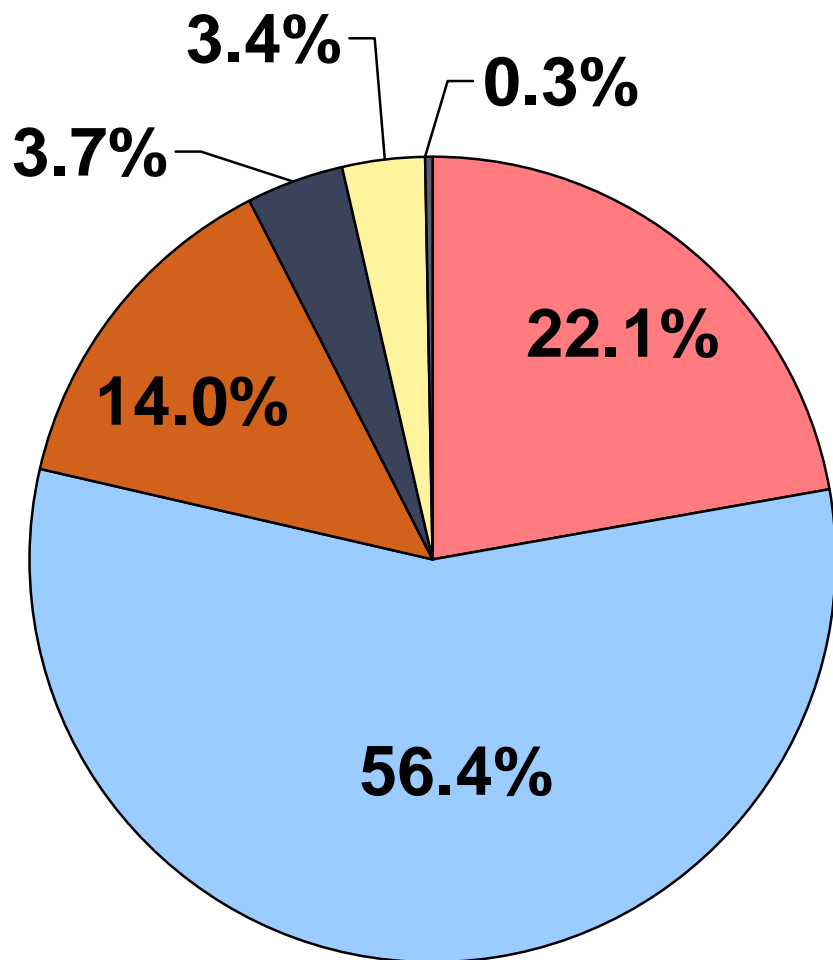
Q12

現在、全国の大学医学部、医科大学で漢方医学の教育が行われています。さらに充実させるためにはどのようにすれば良いとお考えですか。(いくつでも)



Q13

前期、後期臨床研修を通じ質の高い専門医の養成が指摘され「総合医」も専門医と位置づけるべきとの考えがあります。総合的な診療を行う「総合医」には漢方医学に通じるところがあり注目されていますが、どのような思われますか。(ひとつだけ)

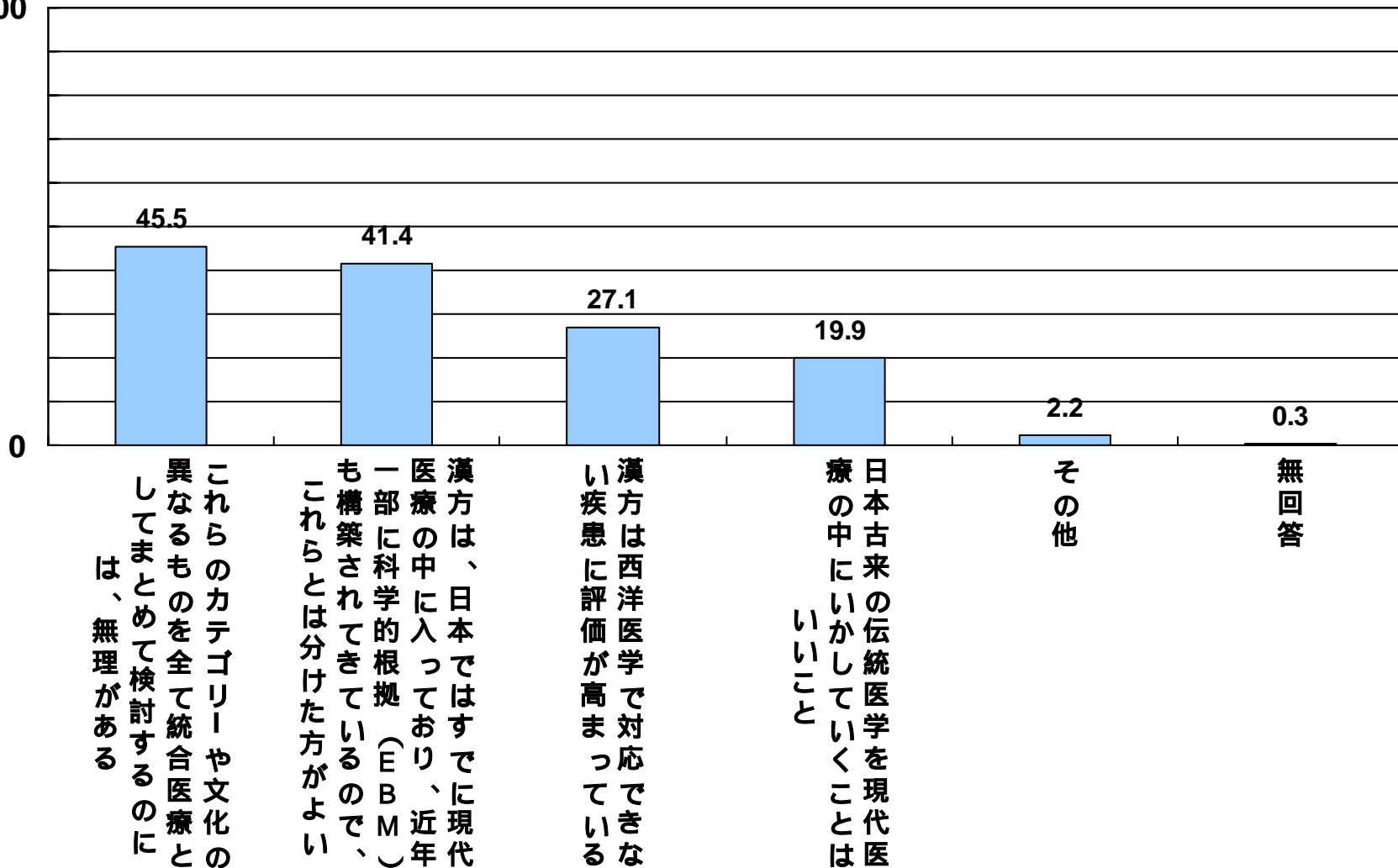


- 総合医には漢方の知識が必須と思う
- 総合医を標榜するなら漢方の知識はあったほうがよい
- 総合医と漢方の知識はあまり関係ないと思う
- 総合医と漢方の知識は全く関係ないと思う
- わからない
- 無回答

Q14

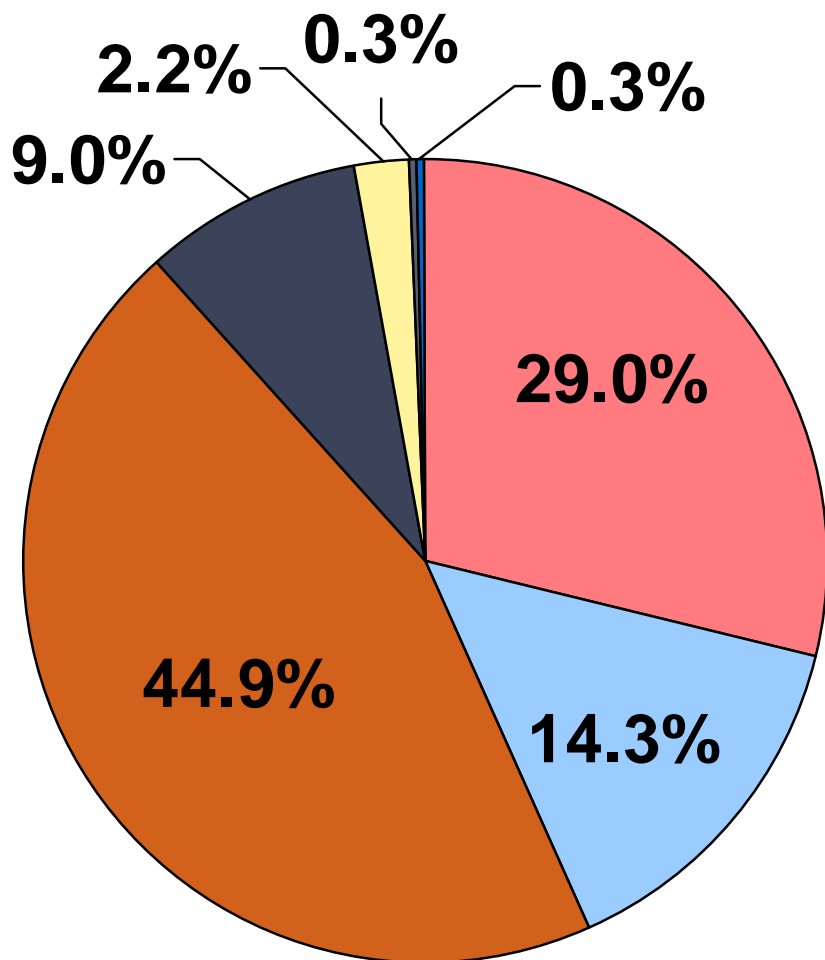
最近の動きとして漢方、健康補助食品やハーブ療法、食餌療法、鍼灸、柔道整復、あんま、指圧、音楽療法など相補・代替医療について、統合医療としての科学的根拠を確立していこうとする動きがあります。これについてどう思われますか。(いくつでも)

(%) 100



Q15

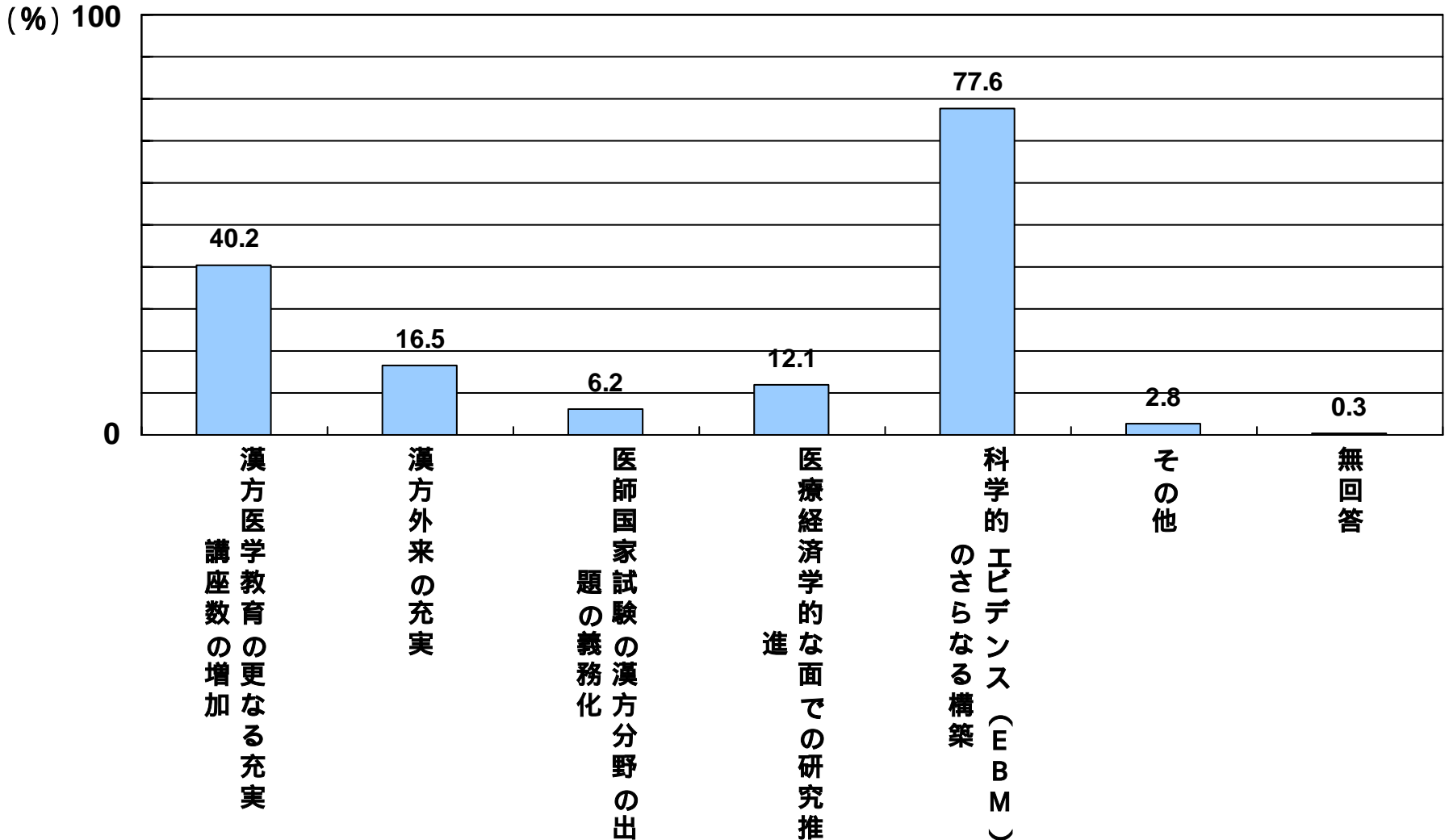
「今、医療で求められているのは西洋医学と漢方医学の融合」といわれています。この点に関しどのようにお考えですか。
(最も近いものをひとつだけ)



- 各疾患に対し最も相応しい診療を進めるために融合が進むべきだ
- 副作用軽減など患者負担を軽減するために融合が進むべきだ
- もっと漢方のEBMが示されるなら融合が進むべきだ
- 現状程度の融合で十分
- 融合は進むべきではない
- その他
- 無回答

Q16

昨年米国消化器病週間(DDW)で漢方に関する演題が数多く取上げられ、米国の権威ある雑誌Surgery誌のオンライン版に大建中湯の作用機序が発表されるなど、漢方は海外でも評価され始めました。漢方が今後更に普及をするには、何が必要とお考えですか。(いくつでも)



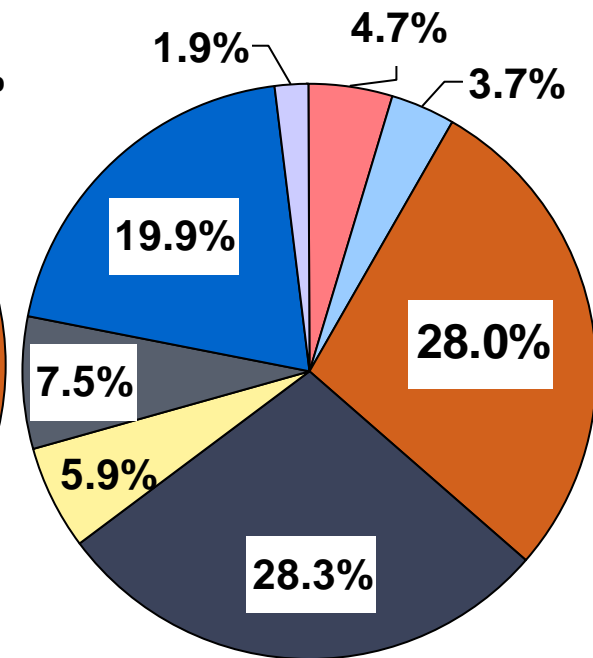
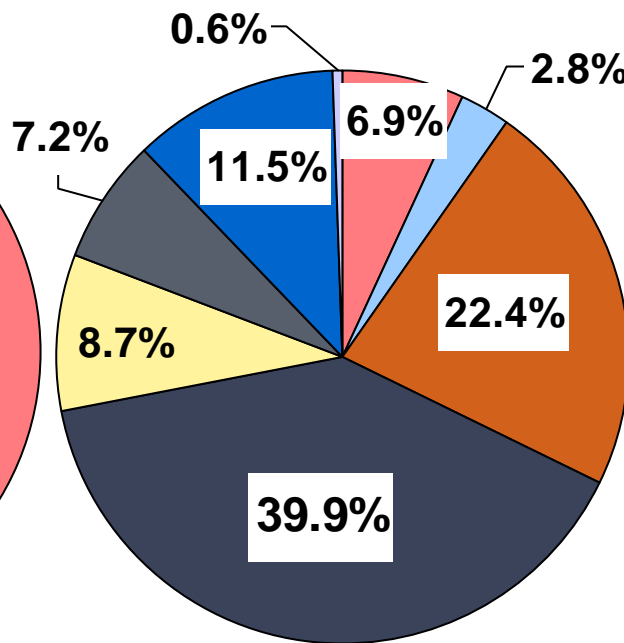
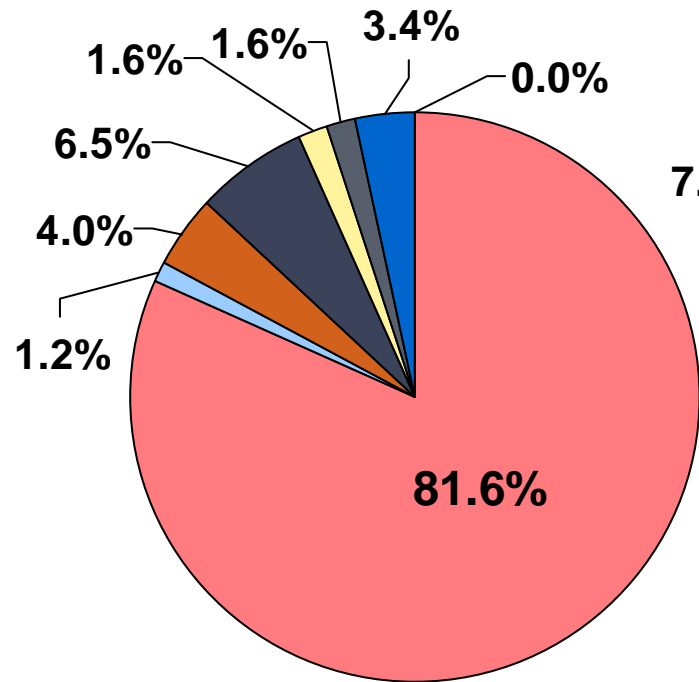
Q17

今年2月に厚生労働科学研究班が「漢方などを活用した日本型の医療創生」のため下記のような項目を挙げて提言しました。
 この中で実施の優先度の高い順に番号を入れてください。

【1番目】

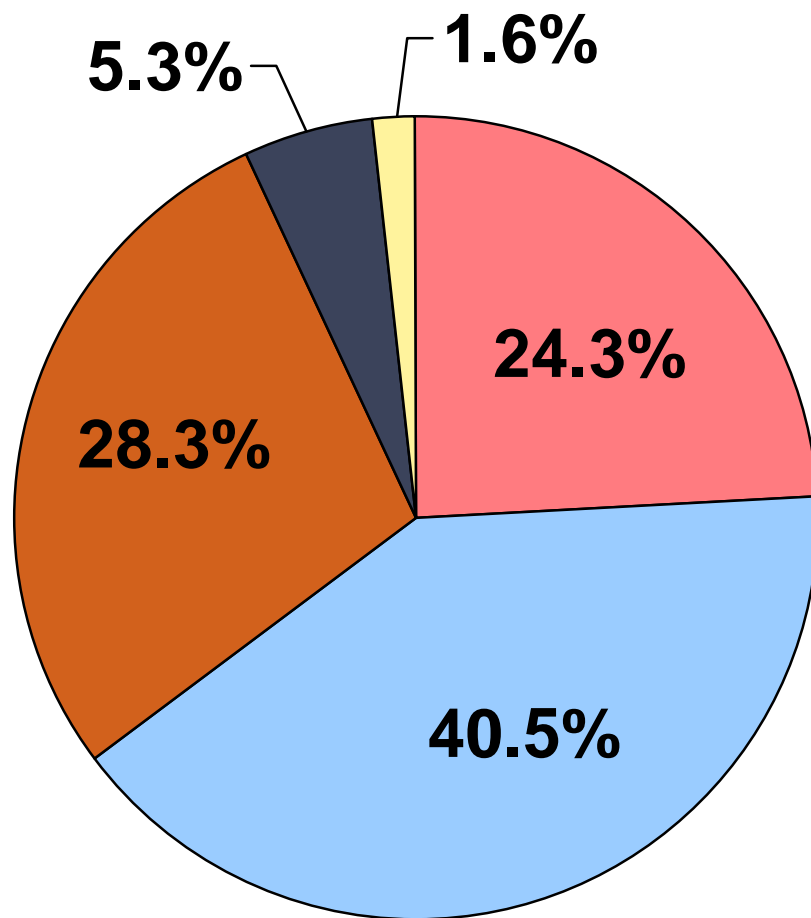
【2番目】

【3番目】



- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1. 科学的データの収集と解析、エビデンスの構築 | 2. 国家試験に漢方を含める |
| 3. 卒前教育、卒後研修の充実 | 4. 人材の育成、専門医、指導医の養成 |
| 5. 生薬原料の確保 | 6. 国際展開も踏まえ、国家戦略見地から政府主導で対応 |
| 7. 国民への知識の普及、啓発 | 無回答 |

Face Sheet 1 . 年齡



Face Sheet 2 . 診療所・病院別

